



—自然豊かな神石高原町で暮らしたい— 「空き家」の有効活用

神石高原町で自然に囲まれた生活をしたいという方々の住まい確保のため、町では「空き家」を貸したい・売りたいという情報を募集しています。(空き家情報バンク制度)

地域の「空き家」を有効活用してみませんか。情報をお待ちしています。

空き家情報バンク制度

神石高原町に移住したい人に、町内の空き家情報を提供する制度です。



お問い合わせ 企画課 ☎ 89-3332

5月
は
消費者
月間です

消費者トラブルは ご相談ください!



訪問販売や電話勧誘販売などによる強引な契約、「身に覚えのない請求書が届いた」「多重債務で悩んでいる」など、消費者トラブルでお困りの方は消費生活相談窓口へご相談ください。

契約後「しまった!」と思ったら…クーリング・オフは強い味方です。

訪問販売などの特定の取引の場合には、消費者に頭を冷やしてよく考える期間が与えられており、この期間内であれば、消費者からの契約の解除が認められています。

困った? どうする?

おかしいなと思ったら一人で悩まず、消費生活相談窓口へご相談ください。

消費相談窓口

企画課 (☎ 89-3332) 及び各支所町民課 (油木支所 ☎ 82-0211, 神石支所 ☎ 87-0211, 豊松支所 ☎ 84-2211)

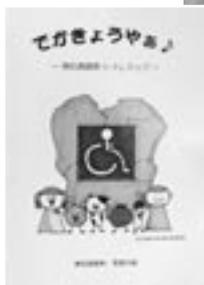
厚生労働大臣 特別表彰を受賞

民生委員児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰が、伊勢村春行さん（古川）に贈られました。

地域住民の身近な相談者として生活相談や支援だけでなく、学校や行政等と協働した活動を昨年11月30日に退任されるまで、27年3カ月の永きにわたり励まれた功績が認められ、4月15日に神石高原町長から伝達が行われました。



みんなで一緒にできようやあ♪



町内に住む若年の身体障害者たちが交流する「神石高原町青麦の会」が、町内公共施設の身体障害者用トイレ33カ所をひとつひとつ調査し、まとめた冊子「できようやあ」を発行しました。イラストを油木高校美術部が手掛けるなど多くの人の協力があり、3年の月日を経て完成しました。「外出時の不安をひとつでも取り除き、どきどき外に出てほしい」との思いから、身体障害者だけでなく、乳幼児の保護者や高齢者の方等、希望者に配布します。

お問い合わせ：青麦の会事務局
(保健課 0000-33300)

自分たちの地域は自分たちで守ろうー防災マップづくり

「自分たちの地域は自分たちで守ろう」を合言葉に油木地区の自治振興会が防災マップの電子化運用を進めています。住民情報と住宅位置図・自然災害危険箇所・避難場所などの地図情報を一体化させたソフトを開発し、防災マップのより効果的な運用を図ろうとするもので、広島県共同募金会の支援を受け取り組んでいます。自治振興連絡協議会油木地区支部の清川満支部長は、「募金を頂いた皆様のご支援に報いたい」と話されました。



みんなでバーベキュー！帝釈峡スコーラ高原「ビーフ天国」

5月3日に帝釈峡スコーラ高原で「ビーフ天国」が開催されました。晴天のなか、会場のバーベキューコーナーから漂う炭火で焼かれる肉のいい匂い。町内外から家族連れも多く訪れ「みんなで食べるからよりおいしいです」と極上の広島県産神石牛を心行くまで楽しみました。しゃも地鶏の串焼きなどの地元特産品を売る露店も並び、イベントの最後にはスコーラ高原宿泊券など豪華な賞品が当たる大抽選会が行われました。

